「枚方市地域福祉計画（第５期）」策定に係る市民アンケートについて

資料１

①アンケート調査概要

・調査対象･･･本市に在住の 18 歳以上の方　3,000 人（住民基本台帳による無作為抽出）

・配付方法･･･郵送

・回収方法･･･郵送もしくは LoGo フォーム

・調査期間･･･令和６年１月 18 日～１月 31 日（予定）

【参考 1】前回アンケート実施の概要

・調査対象･･･本市に在住の 18 歳以上の方　2,600 人（住民基本台帳による無作為抽出）

・回収率及び有効回答数…41.3%　1,074 通

・配付方法･･･郵送

・回収方法･･･郵送のみ

回収率を上げるため

3,000 通を送付する

【参考２】アンケート送付数（回答誤差と標本数）

最大誤差※	その調査で想定される最大の誤差（実際はこれよりも少なくなる）		5%	4%	3%	2%	1%
各種調査での使用例	上記の最大誤差が、どのような調査で採用されているか		・新聞やテレビ等が行う世論調査 ・大学等が行う社会学調査等 ・選挙の出口調査等		・国（独立行政法人統計センター）が行う、抽出方式の調査		
必要な回答数			384	600	1,064	2,384	9,338
右の返送率の場合の計算上のアンケート送付数	返送率（40%で想定）	40%	960	1,500	2,660	5,960	23,345
母集団の大きさ	令和5年4月1日現在　18歳以上人口		336,491	336,491	336,491	336,491	336,491

②「枚方市地域福祉計画（第５期）」策定に向けた市民アンケート調査の実施について

以下のことを踏まえた市民アンケート調査を実施する。

・第４期計画の基本理念である「みんなが、いつまでも安心して地域で暮らせるように、支え合える地域を創る」、基本方向「１．誰もが暮らしやすい地域づくり」「２．誰もが活躍できる福祉のネットワークづくり」「３．誰もが支え合い尊重し合える意識づくり」を継続する

・第４期計画期間中における新型コロナウイルス感染症の影響による社会変化（人と人とのつながりの希薄化、失業など経済的な課題、ＩＣＴ化）への対応

・「地域共生社会」「誰一人取り残さない」社会の着実な推進

【新たな項目】

・「重層的支援体制整備事業計画」

複雑・複合化したケースに対応する分野をまたいだ「相談支援体制の充実」を図るため、「社会福祉法」第 106 条の５に規定された「重層的支援体制整備事業計画」を包含する。

・新たな地域拠点

オンライン上で関係課の職員が同時に相談対応を行うなど、利用者の状況に合わせた個別最適なサービスを提供する「新しい地域拠点」についての基本的な考え方を反映する。

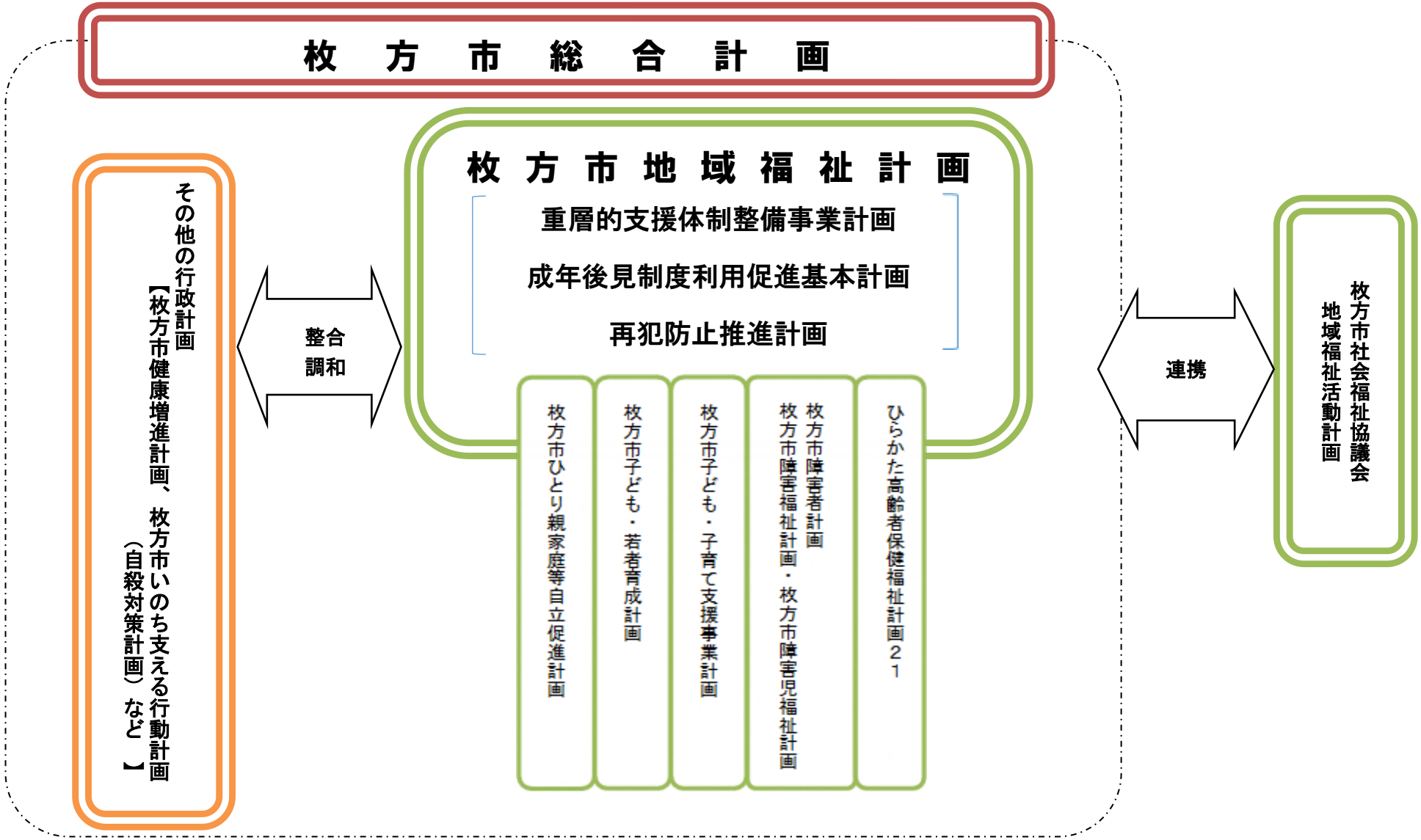
・「成年後見制度利用促進基本計画」

「成年後見制度の利用の促進に関する法律」第14条第１項に基づき「枚方市成年後見制度利用促進基本計画」を策定しているが、令和６年度に計画終了年度を迎える。計画期間後は、「枚方市地域福祉計画」の改定に合わせて、地域福祉計画の権利擁護の項目に包含することとされているため、第５期計画に取り入れる。

・「再犯防止推進計画」

犯罪をした者等が円滑に社会復帰できるよう支援を推進、啓発し、「地域共生社会」「誰一人取り残さない」社会の実現につなげるため「再犯の防止等の推進に関する法律」第８条第１項に基づき「再犯防止推進計画」を包含する。

≪第５期計画のイメージ図≫



③市民アンケート調査で評価する内容

	評価内容		個数（重複含む）
A-1	第 4 期計画における 3 つの基本方向の評価と現状の課題の抽出	基本方向 1【誰もが暮らしやすい地域づくり】	12
A-2		基本方向 2【誰もが活躍できる地域福祉のネットワークづくり】	16
A-3		基本方向 3【誰もが支え合い尊重し合える意識づくり】	6
B	「重層的支援体制整備事業計画」の包含に向けての状況把握と課題の抽出		4
C	新たな地域拠点の反映に向けての状況把握と課題の抽出		4
D	「成年後見制度利用促進基本計画」の包含に向けての計画の評価と課題の抽出		8
E	「再犯防止推進計画」の包含に向けての状況把握と課題の抽出		5
F	その他（回答者の基本属性、意見自由記載など）		11

④市民アンケート内容（案）について

項目	番号	質問内容	継続/新規	対応する評価内容
１．あなたご自身（宛名ご本人）のことについてお聞きします	問 1	性別	継続	F（回答者の基本属性の確認）
	問 2	年齢	継続	F(〃)
	問 3	職業	継続	F(〃)
	問 4	家族構成	継続	F(〃)
	問 5	同居家族の中に次のような方（就学前のこども、65 歳以上の方、要支援・要介護認定を受けている方、障害がある方）はいるか	継続	B、F(〃)
	問 6	住んでいる町名	継続	F(〃)
	問 7	現在の住まい	継続	F(〃)
	問 8	現在の住まいに住んでいる年数	継続	F(〃)
	問 9	自治会の加入状況	継続	A2、F(〃)
２．お住まいの地域への生活について	問 10	近所付き合いの程度	継続	A2
	問 10-1	問 10 で付き合いがない場合はその理由	継続	A2、A3
	問 11	困ったことがあった場合、家族や親戚以外ではだれ（どこ）に相談するか	継続	A-1、A-3、B、C
	問 12	身近に困っている人を把握した時はどこに相談するか	継続	A-1、A-3、B、C
	問 13	相談窓口の認知度	継続	A-1、B、C
	問 14	問 13 のような相談窓口で相談したい時に、あったら便利と思うしくみ	新規	C

３．地域活動やボランティア活動について	問 15	ボランティア活動の参加状況	継続	A2
	問 15-1	問 15 で参加している方が参加してよかったと思うこと	継続	A2
	問 15-2	問 15 で参加している方が課題に感じていること	継続	A2
	問 16	今後機会があれば参加してみたい活動と、地域住民が協力して取り組むと良いと思う活動	継続	A2、A3
	問 17	「地域との関わり合いが必要だ」と感じるとき	継続	A3
	問 18	活動の担い手不足の原因と思っていること	継続	A2
	問 19	活動に参加する人を増やすために必要だと思うこと	継続	A2
４．防災の取り組みについて	問 20	災害時にどこに避難すれば良いかを知っているか	継続	A2
	問 21	災害が起こった時一人で避難できるか	継続	A2
	問 21-1	問 21 で「誰かの声かけがあればできると思う」「できないと思う」方は、身近に手助けしてくれる人は誰か	継続	A2
	問 22	防災訓練等に参加しているか	継続	A2
	問 23	「避難行動要支援者」に関する取組について知っているか	継続	A2
	問 24	災害時の備えとして重要だと思う取組は何か	継続	A2
５．成年後見制度について	問 25	成年後見制度を知っているか	新規	A-1、D
	問 26	任意後見制度を知っているか	新規	A-1、D
	問 27	任意後見制度を利用してみたいか	新規	A-1、D
	問 27-1	問 27 で「あまり利用したくない」「利用したくない」人はその理由	新規	A-1、D
	問 28	市民後見人について知っているか	新規	A-1、D
	問 29	市民後見人として活動してみたいか	新規	A-1、D
	問 29-1	問 29 で「あまり活動したくない」「活動したくない」と答えた人はその理由	新規	A-1、D
	問 30	ひらかた権利擁護成年後見センター（こうけんひらかた）を知っているか	新規	A-1、D

６．再犯防止について	問 31	枚方市は犯罪のない安全で安心な暮らしやすい街だと思うか	新規	E
	問 32	広報や啓発活動で知っているもの	新規	E
	問 33	次のような民間協力者を見たり聞いたりしたことがあるか	新規	E
	問 34	犯罪や非行をした人の立ち直りに協力したいと思うか	新規	E
	問 34-1	問 34 で「思う」「やや思う」方は協力できると思うことは何か	新規	E
７．これからの地域福祉について	問 35	地域福祉に関する情報をどこから入手したいか	継続	A1、A2
	問 36	行政と住民の協働についての考え	継続	A3
	問 37	第４期策定からの 4 年間で枚方市の地域福祉はどのように変わったと感じるか	新規	F（第４期計画の全体評価）
	問 38	この調査に関する意見（自由記載）	継続	F（調査に関する意見自由記載）